

宇和島の歴史

宇和島伊達家系図

(仙台藩祖)
 伊達政宗一秀宗一宗利一宗賛一村年
 初代 二代 三代 四代
 村侯一村壽一宗紀一宗城
 五代 六代 七代 八代
 宗徳一宗陳一宗彰一宗禮
 九代 十代 十一代 十二代
 (九代までが藩主)

維新と

伊達藩主



伊達宗城

前原巧山には蒸気船舶の建造にあたらせました。積極的に国事に参加し、国家政治の基盤の確立に大きく貢献しました。

天下の四賢侯の一人、八代藩主宗城は、海外情報、文化に強い関心を抱き、高野長英や村田蔵六(大村益次郎)を迎え、蘭学の研究、砲台の設計、



前原巧山



高野長英



大村益次郎

維新後の人々



伊和 惟謙



陳積重



末広鉄腸

明治維新後の宇和島は政治の面でも多くの優れた人々を輩出しました。大津事件で知られた法の独立を守った伊和島惟謙、ジャー

文学のあり

「鉄道唱歌」で知られる大和田建樹や浪瀟派詩人中野逍遙、伊予俳壇の



大和田建樹



中野逍遙

第一人者、松根東洋城などは、今も人々の心に息づく宇和島の誇りを文化人たらず、

プリストで政治家でもあった末広鉄腸、日本民法の祖といわれた陳積重などがそうです。

まつり ハツ鹿踊り

仙の鹿踊りを源流とし、約四百年の伝統を持つ民族芸能です。一匹の雌鹿と七匹の雄鹿で構成され、胸の太鼓をトントコ、トントコ打ちながら舞います。美しい衣を帯びた旋律で優雅に踊る様子は独特の叙情を醸し出しています。

牛鬼

ブブーと子供たちが吹き鳴らす、ブヤシの音を従えて、長い首を打ち振りながら堂々と練りあるく牛鬼は、まつりのサ化形です。牛をかたどった五、六メートルある体は、シヨロの毛、または

赤色の布で覆われ、長い首を持ち、その先には恐ろしい鬼面の頭がついています。起源は、猛獣の来籠を防ぐためとされる説と、朝鮮出兵の際に敵を感圧するためについたとされる説があります。



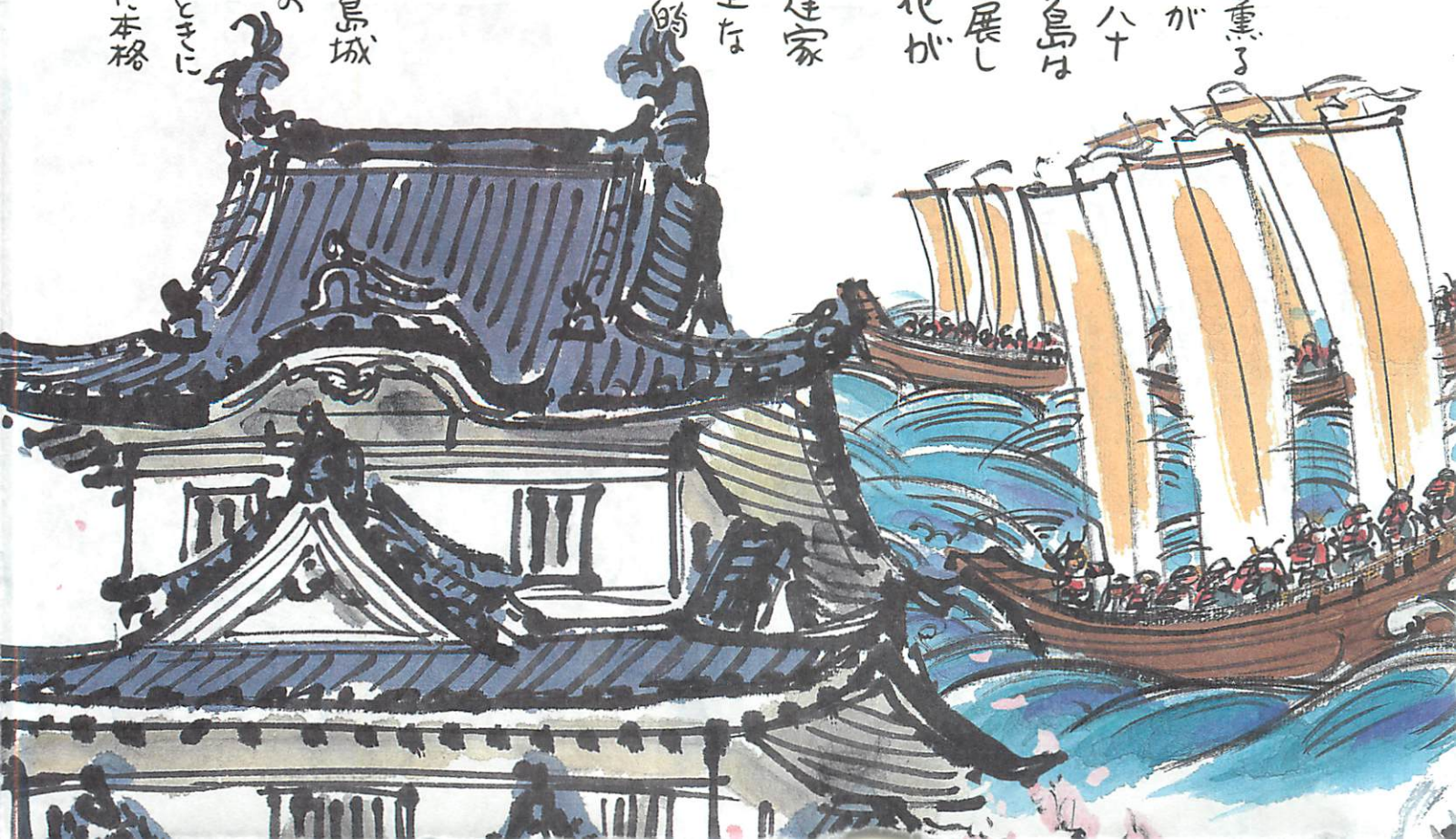
彩に大 歴史や文化に

かつての藤原純友のロマン薫る
宇和島に、初代伊達秀宗が
入部したのはそのち約六百八十
年後の事です。以来宇和島は
伊達十萬石の城下町として発展し
薫り高い幾多の歴史文化が
残されています。

宇和島城や和霊神社、伊達家
ゆかりの寺や神社など貴重な
文化財が点在し、多くの文化的
著名人を輩出しました。

宇和島城

均整のとれた美しいから別名鶴島城
とも呼ばれている築城約四百年の
国指定重要文化財です。
慶長六年(一六〇二)藤堂高虎のときに
六年の歳月を費して現在の地に本格
的な築城が行われました。



うわじま

あつたかい南風に誘われ
歩いてみよさや、歴史と文化の散歩道



宇和島十人十人

- 一、竹に雀の仙台様もシヨ、ガイナ今いじゃ此方とエー諸共によ
- 二、しかと誓いし宇和島武士は、死ぬも生きるもエー諸共によ
- 三、君は小鼓身どもがうた、締めつゆるめつエー諸共によ
- 四、宇和島でる時や一人で出たがシヨ、ガイナ今いじゃあど別し
エー諸共によ
- 五、殿は御屋形すっぴん様よシヨ、ガイナ国のためたよ
エー諸共によ
- 六、差すぞ盃見込んだるはシヨ、ガイナ酔って寝るはら
エー諸共によ
- 七、笠を忘れた旅路の時雨に濡れたはエー諸共によ
- 八、花が咲いたとしきりの便りニちら咲いたとエー諸共によ

観光のお問い合わせは

宇和島市商工観光課

宇和島市曙町1番地

TEL(0895)24-1111 FAX(0895)25-4907

<http://www.city.uwajima.ehime.jp>

宇和島市観光情報センター

宇和島市錦町3番24号

TEL(0895)22-3934 FAX(0895)22-1230

<http://www.uwajima.org>

宇和島



天赦園

七代藩主伊達宗紀が隠居所として
建造した池泉廻遊式庭園で、名の由
来は伊達政宗が隠居後詠んだ漢詩
から採って天赦園と名付けられました。
伊達家ゆかりの藤棚や珍しい竹
がみち、美しい庭園です。

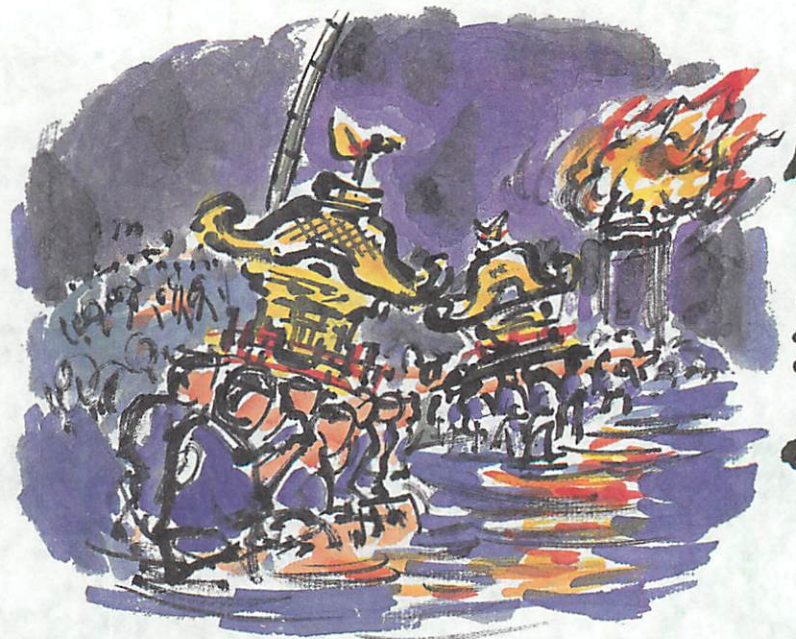
日振島のロマン 藤原純友

海賊鎮左に従軍していましたが朝廷
に反旗をひるがえし、伊予日振島を
本拠地に自ら海賊の頭となって暴れ
まわった藤原純友。平将門の乱とあ
わせて承平天慶の乱と呼ばれます。
しかし長くは続かず、討伐軍に追われ
伊予に逃れたところを捕殺さ

れました。



走り込み



和霊大祭の最終日 夜間に
行われる走り込みは、祭りの中
でも見どころです。
かがり火とたいまつ、の明かりに
照らし出された川面には祭
り太鼓が響き、三体の神輿
が乱舞します。宇和島の
人の心意気を示す勇
壮かつ幻想的な祭りです。

闘牛

宇和島では全国
的にも珍しい闘牛が

大切な伝統行事と

して受け継がれて

います。

闘牛本能をみながら

せた荒々しい息づかの

牛が、角と角を突き

合わせて激しくぶつかり

合います。

土俵上で一トキを超える

巨大な牛が、激突する

様子は圧倒される迫力が

ありますが、その凄絶な

闘いの裏には、牛を育てて

いる人々の愛情と伝統

文化を残したいという

ふるさとを愛する

心がこもっています。



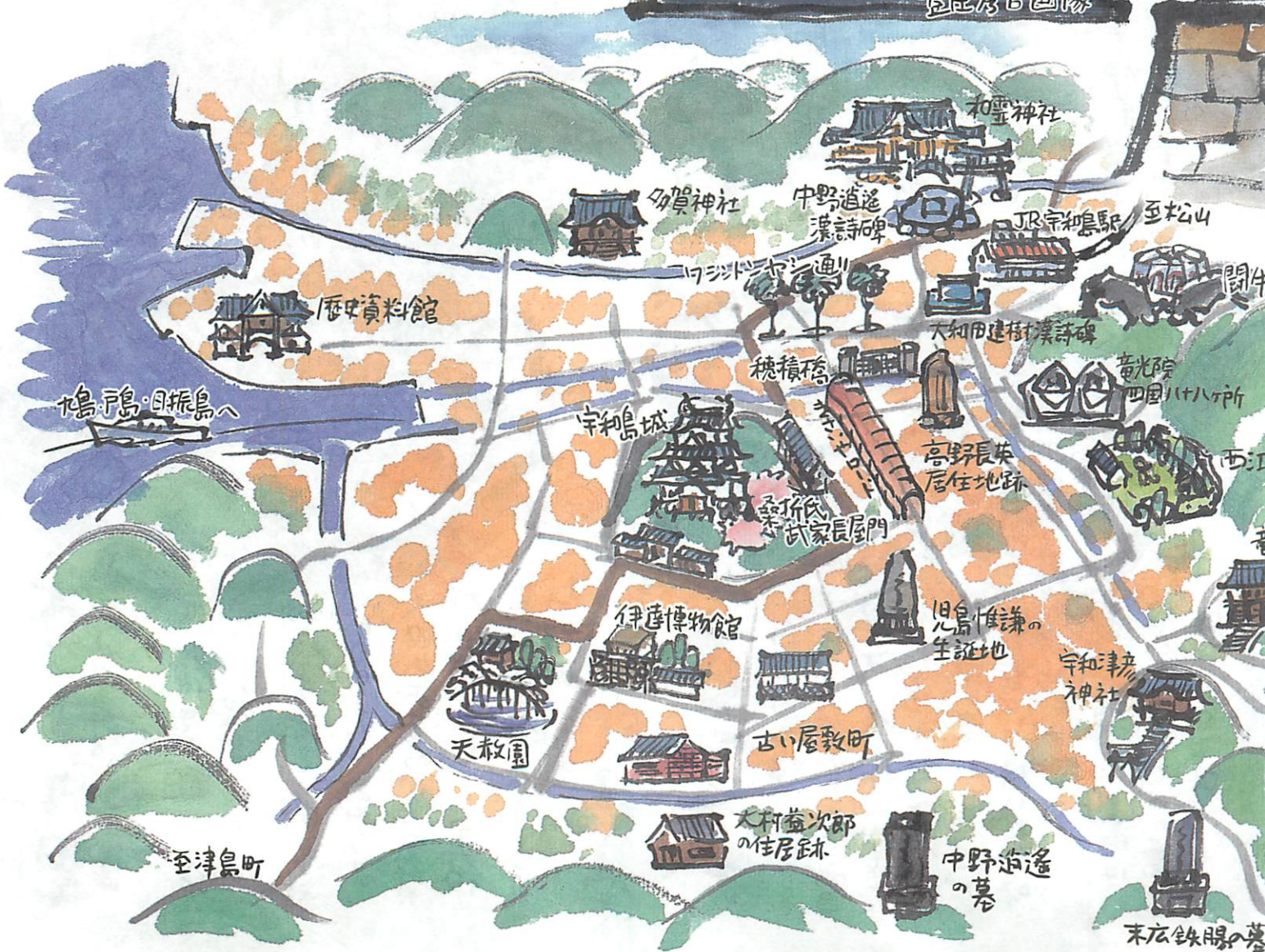


豊臣秀吉画像

伊達博物館

伊達博物館では、伊達家ゆかりの歴史的価値ある古文書をはじめ、絢爛豪華な調度の品など貴重な数々の逸品を展示しています。

その中で、豊臣秀吉画像は、伝来する秀吉画像の中でも、特に評価が高く、国の重要文化財に指定されています。



味

自然と

歴史が

古くも

宇和島ならではの
郷土料理



活盛り料理

尾頭付きの魚をメイ
ンに宇和島の幸に花や
野菜を添えて色鮮や
かに盛りつけてあります。
人々のおおらかな気質
が垣間みえる宇和
島の豪快なもてな
し料理です。



鯛めし

日振島を根拠地に
して来た伊マ水軍が
酒盛りの後、酒を飲んで
いたお椀に飯を盛り、
鯛の身をのせて食べた
のが始まりとされています。

産の鯛を使った、全国的
にもめざらしい宇和島
独特の食べ方です。



さつま

白身魚を焼き、身を
ほぐしたものと麦味噌
をすり合わせた汁を麦
飯にぶっかけ食べる
南予の素朴な料理で
す。香ばしく焼いた麦味
噌と薬味めほどよい
香りが漂うその味は
ヘルシーでどこか懐しい
感じがします。



菩提寺

金剛山大隆寺には、
 秀宗夫人亀の墓や
 七代宗紀他、竜華山
 等覚寺には、初代秀宗
 他、伊達家ゆかりの
 人々の墓がまきめられて
 あり、どちらも伊達家
 菩提寺として荘厳な
 風格を備えています。

由緒ある

宇和島の寺、神社

国指定天然
 記念物で、
 源義経ゆかりの
 イブキの木で知られる伊吹八幡神社、伝統の
 ハツ鹿踊りが催される宇和津彦神社が
 有名です。その他末広鉄腸の墓がある又
 超寺、枯山水庭園の西江禅寺、四国霊場
 第四十番奥の院の龍光院や西園寺家ゆかり
 の来心禅寺、大三島大山祇神社、三島神社など
 があります。



宇和津彦神社祭礼の鹿おどり

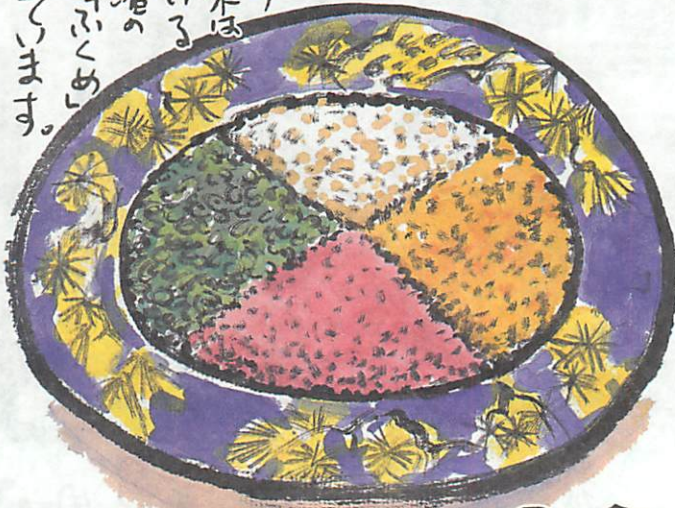
竜華山等覚寺



島
 等覚寺
 金剛山大隆寺
 (大正時)

ふくめん

千切りにしたこんにやくを
四色の素材で覆い
隠すように盛り付けた
見た目にも鮮やかな
あさりとした味わいの
料理です。名前の由来は
そばろで覆面をしている
からとも、奥州伊達藩の
方言で、千切りのことを「ふくめん」と
いったからとも言われています。



ふかの湯ざらし

ふかを湯通し
して水にさらした
ものに辛子酢味噌
を付けて食べます。
淡白なふかの味に
ピリツとした酢味噌
がよく調和しており
酒のみ有にして一杯
やるには最高です。



真珠

宇和島の自然に恵まれて
生まれた日本の美しさを
誇る宇和島真珠。
一つ一つの透き通った輝きに
魅了されます。



鯛そめん

鯛を次々のまま薄
味煮して煮汁を
だし汁で薄めて麵
にかけて、味がしみた
ところを食べま
す。鯛の柔らかい
身と麵のやわらか
さが調和してとても
美味。

太刀魚の巻かき

宇和島の太刀魚を竹に
巻き付け、たれを加え
て、じっくり焼いたものです。



山家清兵衛 無念心の死

山家清兵衛は和霊神社の祭神です。

伊達政宗への裁量で秀宗の家老として

振擢され、産業、民政面で手腕を

発揮しましたが、一部藩士の恨みをかい

元和六年(一六二〇)凶刃に倒れました。

その後事件に巻き込まれた者が相次いで海難、落

雷で亦々死したため、清兵衛の怨霊だと

恐れられ、霊を祀ったのが和霊神社の

始まりです。



坂本竜馬

坂本竜馬の先祖、六代直益が

坂本家の守護神として

和霊神社を高知市内に建立し

竜馬は脱藩の際に、無事事を

祈願したとされています。

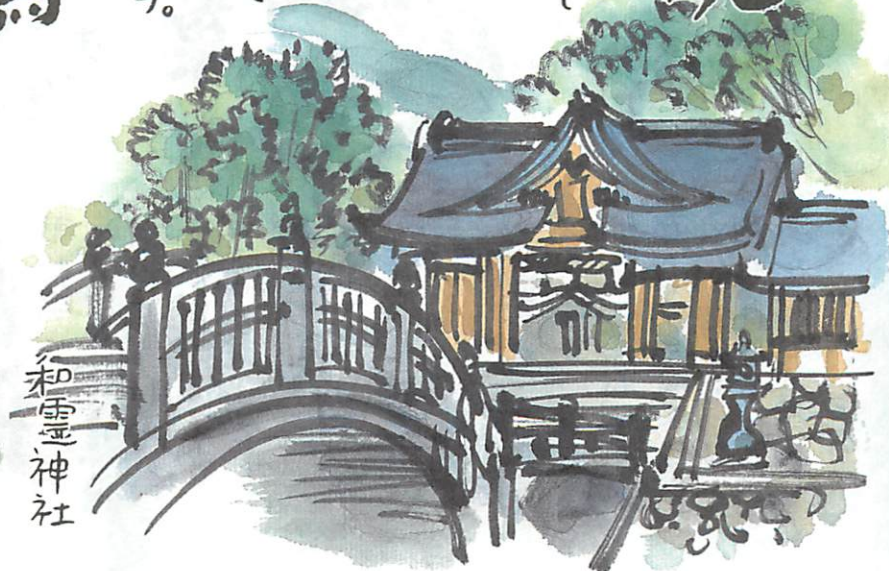
寺まて界限

山の手の寺まて界限には、

掃き清められた多くの

寺々がたえずみ、人々の信

迎の厚さがうかがえます。



和霊神社



金剛山大隆寺

段畑

厳しい自然条件のもと
土地を開墾した先人の
苦勞がうかがえる
遊子水ヶ浦の段畑。
宇和海の青い海と
共に独特の
景観が楽
しめます。



薬師谷



滝や奇石など変化に富
んだ景観が特徴です。
遊歩道を歩きながら
幽谷の美が満喫できます。

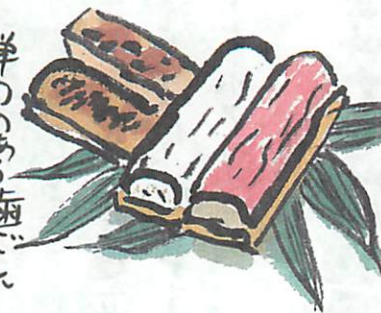
温泉

薬師谷溪谷の麓には、川に
面した露天風呂があります。
アルカリ性単純泉で疲労
回復に効果があります。



おみやげ

がまぼこ



弾力のある歯ごた
えと独特の風味
がたまらぬ
伝統の味。

銘菓



「唐饅頭」や
獅子文六の小説
にちなんだ饅頭
「大番」蜜饅頭、
など素材なおい
しさがあります。

曲豆かな風土と

人々の愛情に去月
まゆを生まいた
ふるさとをく逸の口ま
どうど。

宇和島

じゃこ天



宇和海でとれる小魚
をすり潰し、油で揚げた
カルシウム満点の天ぷら
です。火であぶり大根
おろしを添えて食
べるのが絶品!!

郷土玩具



闘牛、牛鬼、ハツ鹿
などユーモラスなも
のから芸術的な
創作品まで、伝統
的な郷土玩具。